



令和2年12月25日発行 中等新報第83号
新潟県立村上中等教育学校長 吉井 裕也

2年生BH語学研修② ～ 心に残った発見 ～



高価な家具・調度に囲まれてポーズ。日本にいながら、英国文化の精華に接することができました。

12月7日（月）～9日（水）、新型コロナウイルス感染拡大第3波の影響が懸念される中、2学年が無事ブリティッシュ・ヒルズ語学研修を実施しました。ふだんの英語学習の成果を試すとともに、外国の生活様式や習慣に触れることを目的に、創立以来続いている村上中等自慢の活動です。今回は、生徒の振り返りから、「心に残った発見」についていくつか紹介します。

- 自分が思っていたよりも、英語を理解したり、話したりすることができていたこと。
- 上手に表現できなかったときに、先生が完璧に教えてくれたこと。
- 海外にいるかのような空間だったこと。
- 外国式の風呂は、温度調節がすごく難しいこと。
- マナーハウスの中に、300万円するソファがあったこと。
- 海外の方は、初対面の人にも明るく、フレンドリーに接してくれること。
- レッソンの先生たちがみんなノリが良く、面白かったこと。
- 自分たちが習った単語や文法がいろいろな場面で使えるということ。
- 日本の文化の中に、外国の人が知らないものが意外に多いということ。
- パブに入ったら、英語のnewsが流れていた。バタービールが本当においしかった。
- イギリスに本当にいるような感覚になったこと。
- 英語が苦手でも、ジェスチャーなどで伝わるんだと思った。
- 恥ずかしがらずに発言したり、先生と話したりした方がレッスンが楽しくなるということ。
- 伝えたいことを明確にしないと、相手が困る。

レッスン風景・外国人スタッフの巧みなリードで盛り上がります。



新潟県立村上中等教育学校

〒958-0031 村上市学校町6番8号 TEL.0254-52-5101 FAX.0254-53-6773

HPアドレス <http://www.murakami-ss.nein.ed.jp>